

次週よりいよいよ教会での礼拝再開となります。ただ、繰り返して配信礼拝ビデオの中でもご説明させていただいている通り、体調やご家族のことなど様々な状況はそれぞれ違っていますので、教会での礼拝もご自宅での配信礼拝も同様の礼拝だとお考えください、どうぞ焦らず、教会に来られないことが不信仰とは決して思わずに、どちらの礼拝をなさるかをご判断くださいますようお願いします。

インターネットが普及したのは、遠い昔のことではありません。当教会のビデオ配信でも利用させていただいているYouTubeが設立されたのは、2005年のこと。つまり、たった15年しか経っていないのです。これらのインターネット普及は、必ずしも人類に良いことばかりを与えたわけではないでしょう。しかしこの度のコロナによる礼拝中止の期間、どれだけこれによって教会が助けられ、信仰が守られ、支えられ、育まれてきたことかわかりません。そのこともまた、事実であります。

神様は、この時代からこそその手段をお与えくださったと、そのように私は考えています。ですから皆さん、礼拝再開の後も変わらずにそれぞれ主を仰ぎ見て、教会で、そして自宅で、主を礼拝して参りましょう。

「息のあるものはみな、主をほめたたえよ。ハレルヤ。」詩篇 150:6

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《主の祈り》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を來たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わせず、惡より救い出し給え。國と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《使徒信条》。

私は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。私はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより來たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。私は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英國で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けていた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2020年10月25日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]

「あなたがたは、いのちの言葉を堅く持って、彼らの間で星のようにこの世に輝いている。」

ピリピ2：15

☆集会案内☆

日曜礼拝	: 09:30-10:40
ブレイク	: 10:45-11:00
バイスタ	: 11:00-12:00
みふみ会	: (水) 10:00-
定例祈祷会	: (水) 18:30-

